

書面照会（方針（素案））の回答一覧

■方針（素案）への質疑

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
1	1	(3)		この方針は、今後、基本計画に代わり、越谷サンシティの整備の基本となる考えを示すものです。	この方針は「基本計画」に代わるものになるのでしょうか。この方針に基づき、基本計画を改定するものと理解していますが、間違っていますか。	方針と基本計画は異なるものと理解しているため。	議事（1）資料1で説明します。
2	2					文章訂正はないですが、コンセプトがよくあるもの過ぎて何を建てたいのかよくわかりません。	記載内容に追加・更新等の必要があれば、ご意見をいただきたいと存じます。
3	3	(2)	②			民間に縛りがないのであれば、なんでも良いということになりませんか。	

■方針（素案）への修正意見（追加・更新・削除等） *個別機能に関する意見を除く

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
4	1	(1)		こうした背景を踏まえ、市は、令和3年（2021年）4月に越谷サンシティ整備基本計画（以下「基本計画」という。）を策定し、当初、建物すべてを建て替えることとしていましたが、令和5年5月、今後の公共施設整備にかかる財政負担や社会経済情勢の変化等を総合的に勘案し、ホール棟は「大規模改修（既存施設のリノベーション）」により整備する案を公表しました。	<div>追加</div> 「越谷サンシティ整備懇談会」が設置され、立て直しが提言されたこと、令和3年1月26日、報告書が発表され、それを踏まえて、市が基本計画を策定した旨を記述するべき。	前の懇談会は重要な経緯であるから。	<div>下記のとおり、修正する。</div> <div>こうしたなか、平成31年（2019年）3月に南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出懇談会を設置し、令和2年（2020年）3月に南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想を策定しました。そして、同年6月に新たな越谷サンシティの整備に向けた検討を行うため「越谷サンシティ整備懇談会」を設置し、その報告等を踏まえ、市は、令和3年（2021年）4月に越谷サンシティ整備基本計画（以下「基本計画」という。）を策定しました。この計画では、建物すべてを建て替えることとしていましたが、令和5年5月、今後の公共施設整備にかかる財政負担や社会経済情勢の変化等を総合的に勘案し、ホール棟は「大規模改修（既存施設のリノベーション）」により整備する見直し案を公表しました。</div>
5	2			2 新たな越谷サンシティのコンセプト	<div>追加</div> このコンセプトは、「越谷サンシティ整備懇談会報告書」（令和3年1月26日）で書かれたものと異なるのでしょうか、あるいは加筆訂正されているのでしょうか。コンセプトが変わったのであれば、整備計画が変わるのは当然です。基本的には同じであれば、その旨を書くべきです。加筆訂正された部分があるのであれば、それがわかるように記述するべきです。	コンセプトは整備計画を左右するものだから。	<div>下記の文章を、「2新たな越谷サンシティのコンセプト」の下部に追記する。</div> <div>本コンセプトは、基本計画において示したコンセプトを継承しつつ、審議会での意見の内容を踏まえ、必要な見直しを行い、改めて整理したものです。</div>
6	2	(2)		様々なイベントの鑑賞機会等を提供することで、市内外から多くの人が集う空間を目指します。	<div>追加</div> 様々なイベントの鑑賞機会、市民参加型の企画等を提供することで、市内外から多くの人が集う空間を目指します。	人が集い、賑わいをもたらすとともに、シビックプライドを醸成する。	<div>文化・芸術活動への参加については、コンセプト（1）に「する・見る・支える」といった記載があることから、いただいたご意見は答申の付帯意見に掲載する。</div>
7	2	(3)		<u>本市の人口は減少局面を迎え、将来の市税収入の減少が見込まれる一方、進展する少子高齢化や、老朽化が進む公共施設への対策など、今後は、さらに厳しい財政運営が続くことが見込まれます。</u> こうした状況の中、新たな越谷サンシティの整備は、交流人口と経済効果の拡大を実現するにぎわいの創出が求められており、市内外から人が集い、交流し、文化創造や産業振興につながる空間を目指します。	<div>削除</div> 左記の下線部を削除する。	1、（2）で検討済みとしていることを繰り返す必要はなく、（3）の表題に沿った内容だけで良い。	<div>ご意見のとおり、下線部を削除する。</div>

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
8	3	(1)		施設整備の考え方	<div>更新</div> <p>最初は、(1)施設整備の基本的考え方、とした上で、懇談会として、市が令和5年5月に公表した「大規模改修（既存施設のリノベーション）」により整備する案について議論した結果や意見などを整理すべき。懇談会は、今回の方針で、元の提言に沿うように提言したわけであり、その理由などを詳しく説明すべき。大規模改修を支持する意見があったことも記述すべき。</p> <p>次に、(2)施設整備の主な論点、として、原案の②～⑤を書く。⑥は(1)に取り込むべき。</p>	今回の懇談会は、市の大規模改修案と異なる方針を提言していることから、その経緯や理由を市民に対して詳しく説明するべきであり、これは今回の方針において最も重要な点であるため。	<div>ご意見のとおり、「3 施設整備・機能」の構成を下記枠内のとおり変更する。そのうえで「①核となる機能」に審議会での意見や結論、その理由などを追記する。</div> <div>「3 施設整備・機能」 (1)施設整備の基本的考え方 ①核となる機能 ②市の財政負担の考え方 (2)施設整備における留意点 ①民間活力の活用 ②災害対応機能の充実 ③気候変動への対応 ④新たな技術の導入・活用 (3)「公共施設（機能）」や「民間施設」の方向性 ①公共施設（機能）の方向性 ②「民間施設」の方向性</div> <p>< 3(1)① 核となる機能 ></p> <p>越谷サンシティの核となる機能については、審議会において、<u>当初の基本計画に示されていたホール棟の建て替え案に加え、市が基本計画を見直して公表したホール棟の大規模改修案、さらには、ホールに代えてアリーナを新築する案を、4つの評価軸（にぎわい創出への寄与、市民（利用者）への影響、市の財政への影響、周辺環境への影響）と12の視点で評価、比較検討を行いました。</u></p> <p><u>協議においては、市民の文化活動の拠点としての利用しやすさや既存施設の高い稼働率、図書館等との複合施設を評価する意見などから核となる機能をホールとすること、さらには、その整備手法として、将来的な市の財政負担や他の市民サービスへの影響を危惧し、大規模改修を支持する意見があった一方、2000席規模に建て替えることにより来訪者数の増加、経済効果の拡大、商業棟と合わせた一体的な整備といったにぎわい創出を求める意見や財源の確保策に関する意見などが出され、採決の結果、2,000席規模の大ホールを建て替えにより整備することとしました。</u></p> <p>【参考】核となる機能の協議における主な意見 ※各案に対する協議内で出された意見を掲載</p>
9	3	(1)	①	その結果、2,000席規模の大ホールを建て替えにより整備することとしました。	<div>追加</div> <p>その結果、<u>財源確保について最大限の努力をした上で、2,000席規模の大ホールを建て替えにより整備することとしました。</u></p>	財源確保の努力を前提とすることを明確にするため。	

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
10	3	(1)	⑥	<p>本市の今後の財政負担は、<u>義務的経費の支出の増加、老朽化したインフラや他の公共施設の維持管理・更新など、さらなる増加が見込まれます。</u></p> <p><u>このため、新たな越谷サンシティの整備にあたっては、費用対効果を検証し、国県からの補助金、地方債、民間連携など多様な手法を組み合わせ</u>て財源を確保し、財政負担の縮減と平準化に努めます。また、建設費や運営費の変動リスクを注視し、適切に対応することとします。</p>	<p>削除</p> <p>左記の下線部を削除する。</p>	<p>1、（２）で検討済みとして いることを繰り返す必要はなく、（３）の表題に沿った内容だけで良い。</p>	<p>No 8 の意見の対応案のとおり、構成を変更したうえで「市の財政負担への考慮」の記載を以下のとおり修正する。 （No.11 の意見の一部をNo.14、No.15 の対応案に反映する。）</p> <p>「3 施設整備・機能」 （1）施設整備の基本的考え方</p> <p>②市の財政負担の考え方 新たな越谷サンシティの整備は、費用対効果を検証するとともに、<u>国からの補助金、地方債と地方交付税による地方財政措置等による財政負担の縮減に努めます。</u>また、<u>県の補助金の活用やネーミングライツ（命名権）設定等の民間連携などによる財源確保や財政負担の平準化に努めるとともに、建設費や運営費の変動リスクを注視し、適切に対応することとします。</u></p> <p>さらに、市全体の公共施設にかかる運営コストや維持管理費用を削減する観点から、越谷サンシティに他の施設や機能を集約することについても検討します。</p>
11	3	(1)	⑥	<p>このため、新たな越谷サンシティの整備にあたっては、費用対効果を検証し、国県からの補助金、地方債、民間連携など多様な手法を組み合わせて財源を確保し、財政負担の縮減と平準化に努めます。また、建設費や運営費の変動リスクを注視し、適切に対応することとします。</p>	<p>追加</p> <p>越谷サンシティの整備にあたっては、費用対効果を検証し、国県からの補助金、地方債、民間連携など多様な手法を組み合わせて財源を確保し、財政負担の縮減と平準化に努めます。<u>民間連携では、施設設計段階から民間事業者の要望や意見等を取り入れ、事業範囲の拡大、賑わい施設としての店舗や飲食施設等の導入など、集客・収益性の向上とともに、ネーミングライツ（命名権）の設定など、柔軟な事業スキームについても検討する。</u>また、建設費や運営費の変動リスクを注視し、適切に対応することとします。</p>	<p>原文でも結構ですが、民間連携について、もう少し具体的に記述できないか。</p>	
12	3	(1)	⑥	<p>このため、新たな越谷サンシティの整備にあたっては、費用対効果を検証し、<u>国県からの補助金、地方債、民間連携など多様な手法を組み合わせ</u>て財源を確保し、財政負担の縮減と平準化に努めます。<u>また、建設費や運営費の変動リスクを注視し、適切に対応することとします。</u></p>	<p>更新</p> <p>このため、新たな越谷サンシティの整備は、費用対効果を検証するとともに、<u>財源確保に資する制度の活用について検討し、国の補助金、地方債と地方交付税による地方財政措置等による財政負担の縮減に最大限の努力をした上で実施します。</u>また、<u>県の補助金、民間連携による財源確保や財政負担の平準化にも努めるとともに、建設費や運営費の変動リスクを注視し、適切に対応することとします。</u></p>	<p>財源確保について、制度の活用と内容を整理して記述することにより、実効的に財源確保に取り組むことを明確にするため。</p>	

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
13	3	(2)	①	さらに、音響機能や座席の配置等についても改善の余地があり、より利便性の高い施設となるよう、事業者や利用者との意見交換をしながら、今後検討を進めます。	<div>追加</div> さらに、音響機能や座席の配置、 <u>舞台の広さ</u> 等についても改善の余地があり、より利便性の高い施設となるよう、事業者や利用者との意見交換をしながら、今後検討を進めます。	細かい点は多々ありますが、舞台の広さについては、全体のスペースの関係もあります。オケピがあるにしても、もう少し広くないとオペラやバレエなどには厳しい。	<div>ご意見のとおり、追加する。</div>
14	4			民間側の参画意欲を高めつつ、市の負担を可能な限り軽減できるよう、民間事業者の事業収益を市へ還元するといった事業条件を検討します。	<div>追加</div> 民間側の参画意欲を高めつつ、市の負担を可能な限り軽減できるよう、民間事業者の事業収益を市へ還元するといった事業条件を検討します。 <u>あわせて、民間事業者の負担を軽減するため、ふるさと融資を活用した無利子融資について、検討します。</u>	事業収益の市への還元という事業条件が現実的か、議論が必要である。 民間事業者に公益的な役割への配慮を求めるのであれば、負担を軽減する措置をあわせて検討することが考えられる。	<div>以下のとおり、修正する。</div> <div>(No.11 の意見の一部を対応案に反映する。)</div> 事業条件を検討する段階から民間事業者の要望や意見等を取り入れるなど、民間側の参画意欲を高めつつ、市の負担を可能な限り軽減できるよう、 <u>柔軟な事業スキームについて検討します。あわせて、民間事業者の負担を軽減するための制度等の活用について検討します。</u>
15	4			民間側の参画意欲を高めつつ、市の負担を可能な限り軽減できるよう、 <u>民間事業者の事業収益を市へ還元する</u> といった事業条件を検討します。	<div>削除</div> 左記の下線部を削除する。	事業収益のピンハネ的条項をここで上げるのは適切ではない。	

■方針（素案）への修正意見のうち個別機能に関するもの

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
16	1	(1)		審議会では、新たな越谷サンシティの核となる機能やその規模、整備手法について、比較検討を行ったほか、施設のコンセプトやその他の機能、整備の考え方などについて協議を行い、 <u>「今後の越谷サンシティのあり方に関する方針（素案）」</u> を取りまとめました。	<div>更新</div> <p>審議会では、新たな越谷サンシティの核となる機能やその規模、整備手法について、比較検討を行ったほか、施設のコンセプトやその他の機能、整備の考え方などについて協議を行い、<u>「今後の越谷サンシティのあり方に関する方針（素案）」</u>を審議し、11月12にち、委員採決の上、越谷サンシティイホールについては、<u>建て替えることで、取りまとめました。</u>また、同日会議で、全国中核市において、博物館が設置されていないのは、埼玉県越谷市くらいであるという生涯学習課長の話もあり、サンシティを建て替える際に越谷市博物館を併設すべきという方向性を示す意見が複数の委員から出された。</p>	本来、中核市として設置しなければならない博物館機能が整備されていない。（中核市市長会の全国の中核市施設一覧表を見れば一目瞭然。既に、中核市になる前に城があり市郎併設の博物館施設があるところには市立博物館（例、久留米市、岡崎市など）ないが、越谷は完全に無い状態。 そのため、建て替えに合わせて、博物館を併設し、併せて防災拠点機能を持たせたものとする。 ・神奈川県大和市、東京都多摩市、静岡県浜松市、奈良県香芝市、宮城県仙台市の施設がMICE 機能含めよくできている。仙台は防災拠点機能もあり、参考となる。 ※中核市市長会の資料は、事務局に渡してあるので必要な方はご覧ください。	<p>「公共施設（機能）の方向性」の“工 広場”の次に以下の記載“オ その他の公共施設（機能）”を追加する。</p> <p>オ その他の公共施設（機能） 現在、ホール棟に整備されている会議室などの諸室については、利用状況や代替施設の有無等を踏まえ、機能の集約化や整備の規模を検討します。</p> <p>また、他の公共施設（機能）の統合、集約や新たな施設の設置等についても、新たなサンシティの整備に合わせて検討を行います。</p> <p>また、具体的な個別施設（機能）については、答申の付帯意見に記載する。 博物館、郷土資料館など</p>
17	1	(3)		審議会は、基本計画のコンセプトや、施設整備・機能、事業手法といった骨子及びそれらの主旨を継承しながら慎重に調査・審議を重ね、方針を取りまとめました。 この方針は、今後、基本計画に代わり、越谷サンシティの整備の基本となる考えを示すものです。	<div>追加</div> <p>審議会は、基本計画のコンセプトや、施設整備・機能、事業手法といった骨子及びそれらの主旨を継承しながら慎重に調査・審議を重ね、<u>越谷サンシティイについては、11月12日に委員採決の上、建て替える</u>方針を取りまとめました。また、同日会議で、<u>全国中核市において、博物館が設置されていないのは、埼玉県越谷市くらいであるという生涯学習課長の話もあり、サンシティを建て替える際に越谷市博物館を併設すべきという方向性を示す意見が複数の委員から出された。</u> この方針は、今後、基本計画に代わり、越谷サンシティの整備の基本となる考えを示すものです。</p>		No.16 の回答と同一

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
18	2	(1)		<p>新たな越谷サンシティは、これまでの歴史を踏まえ、引き続き本市の文化・芸術振興の拠点として、南越谷駅・新越谷駅周辺エリア、ひいては越谷市への市民の誇りや愛着を高める施設とするとともに、文化・芸術活動を「する・見る・支える」といったかかわりを通じてこのエリアのにぎわい創出の担い手となる市民を育む空間を目指します。</p> <p>また、鉄道が交差し、「中核市 越谷の顔・玄関口」とも言えるこのエリアにおいて、エリアのランドマークとしてシンボリックな施設となることを目指します。</p>	<p>追加</p> <p>新たな越谷サンシティは、これまでの歴史を踏まえ、引き続き本市の文化・芸術振興の拠点として、南越谷駅・新越谷駅周辺エリア、ひいては越谷市への市民の誇りや愛着を高める施設とするとともに、文化・芸術活動を「する・見る・支える」といったかかわりを通じてこのエリアのにぎわい創出の担い手となる市民を育む空間として、<u>11月12日に会議で市民ホールだけでなく、越谷市博物館を併設してという意見が複数委員から出され、越谷市への市民の誇りや愛着を高める施設を目指します。</u>鉄道が交差し、「中核市 越谷の顔・玄関口」とも言えるこのエリアにおいて、エリアのランドマークとして<u>市民ホール及び複数委員から出された越谷市博物館を併設してシンボリックな施設となることを目指します。</u></p>	<p>本来、中核市として設置しなければならない博物館機能が整備されていない。（中核市市長会の全国の中核市施設一覧表を見れば一目瞭然。既に、中核市になる前に城があり市郎併設の博物館施設があるところには市立博物館（例、久留米市、岡崎市など）ないが、越谷は完全に無い状態。</p>	
19	2	(2)		<p>新たな越谷サンシティでは、これまでの市民ホールと同様、日々文化・芸術活動などに取り組む市民が、この越谷サンシティを舞台にその成果を発表し、やりがい、生きがいを感じてもらうとともに、様々なイベントの鑑賞機会等を提供することで、市内外から多くの人が集う空間を目指します。</p> <p>さらには、現在も多くの市民に利用されている図書室や、人が集まり、憩うことのできる広場などを公共機能として整備するとともに、それらとの親和性を考慮した民間施設を整備することで、ホールのイベント時だけでなく、日常的に様々な世代の人が利用したくなる、多くの人に愛される施設、空間の形成を図ります</p>	<p>追加</p> <p>新たな越谷サンシティでは、これまでの市民ホールと同様、日々文化・芸術活動などに取り組む市民が、この越谷サンシティや<u>11月12日会議で複数委員から出された併設する越谷市博物館を舞台にその成果を発表し、やりがい、生きがいを感じてもらうとともに、様々なイベントの鑑賞機会等を提供することで、市内外から多くの人が集う空間を目指します。</u></p> <p>さらには、現在も多くの市民に利用されている図書室や、人が集まり、憩うことのできる広場などを公共機能として整備するとともに、それらとの親和性を考慮した民間施設を整備することで、ホールのイベント時だけでなく、<u>既存施設に加えて越谷市博物館を併設し、歴史・地理・文化財の面からも</u>日常的に様々な世代の人が利用したくなる、多くの人に愛される様々な世代の人が利用したくなるような施設、空間の形成を図ります。</p>	<p>そのため、建て替えに合わせて、博物館を併設し、併せて防災拠点機能を持たせたものとする。</p> <p>・神奈川県大和市、東京都多摩市、静岡県浜松市、奈良県香芝市、宮城県仙台市の施設がMICE 機能含めよくできている。仙台は防災拠点機能もあり、参考となる。</p> <p>※中核市市長会の資料は、事務局に渡してあるので必要な方はご覧ください。</p>	No.16 の回答と同一

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
20	2	(3)		こうした状況の中、新たな越谷サンシティの整備は、交流人口と経済効果の拡大を実現するにぎわいの創出が求められており、市内外から人が集い、交流し、文化創造や産業振興につながる空間を目指します。さらには、南越谷駅・新越谷駅周辺エリアの回遊性への寄与など、経済効果も重視し、投資に見合った成果を追求します。	追加 こうした状況の中、 <u>11月12日に複数委員から出された越谷市博物館を併設した新たな越谷サンシティの整備は、交流人口と経済効果の拡大を実現するにぎわいの創出が求められており、市内外から人が集い、交流し、文化創造や産業振興につながる空間を目指します。また、東武スカイツリーラインや武蔵野線沿線の博物館の中核機能を持たせることを通して、さらには、南越谷駅・新越谷駅周辺エリアの回遊性への寄与など、経済効果も重視し、投資に見合った成果を追求します。</u>	埼玉県東部の交通の要衝であるので、中核機能を持つ防災拠点付きの博物館がよい。	
21	3	(1)		この視点を前提に、施設整備を進めるうえで基本となる考え方や留意すべき点について整理します。	追加 この視点を前提に、 <u>11月12日に複数委員から出された越谷市博物館を併設した施設整備を進めるうえで基本となる考え方や留意すべき点について整理します。</u>		
22	3	(1)	①	その結果、2,000席規模の大ホールを建て替えにより整備することとしました。	追加 その結果、2,000席規模の大ホールを建て替えにより整備することとしました。 <u>また11月12日会議で、複数委員から建て替えるならば越谷市博物館を併設して整備するのが良いということが示された。</u>		
23	3	(1)	②	新たな越谷サンシティの整備では、財政負担を抑えつつ、複合的な機能を備え、にぎわいを創出することが重要です。そのため、民間事業者の企画力や運営力を活用し、利用者の利便性向上、コスト縮減や土地の有効活用を図ります。また、こうした連携により、柔軟なサービス提供や新しい価値の創出を目指します。	追加 新たな <u>11月12日に複数委員から出された越谷市博物館を併設した越谷サンシティの整備では、財政負担を抑えつつ、複合的な機能を備え、にぎわいを創出することが重要です。そのため、11月12日会議で出された NPO 法人越谷郷土史研究会や民間事業者の企画力や運営力を活用し、利用者の利便性向上、コスト縮減や土地の有効活用を図ります。また、こうした連携により、柔軟なサービス提供や新しい価値の創出を目指します</u>		

No.16 の回答と同一

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
24	3	(1)	③	新たな越谷サンシティは、現状と同様、地域住民等が災害から命を守るために緊急的に避難することができ、避難者が災害の危険がなくなるまでの間、滞在することができる指定緊急避難場所・指定避難所として整備します。	<div>追加</div> <p>11月12日に複数委員から出された越谷市博物館を併設した新たな越谷サンシティは、現状と同様、地域住民等が災害から命を守るために、<u>今までに越谷市で起きた自然災害（明治43年洪水、昭和22年カスリーン台風の水害、東武スカイツリーラインが運航できなくなった水害、近年の災害救助法適用となる自然災害、竜巻被害の状況を一目で見られる展示物を示した上で、「今、どこに逃げれば安全か」を示す電子地図パネル（地点別の河川水位や短時間降水量のグラフ入り）を博物館エントランスに設置し、帰宅困難者を含め緊急的に避難することができ、避難者が災害の危険がなくなるまでの間、滞在することができる指定緊急避難場所・指定避難所として整備します。</u></p>		
25	3	(1)	⑤	新たな越谷サンシティでは、例えば、施設の利便性やサービスの向上を図るためにA IやI o Tといったデジタル技術や、施設の環境性能を高めるために脱炭素に向けた省エネルギー技術や再生可能エネルギーなど、新たな技術の導入・活用を検討します。	<div>更新</div> <p>施設の利便性やサービスの向上を図るため、<u>A IやI o Tといったデジタル技術を用いた「今、どこに逃げれば安全か」を示す電子地図パネル（地点別の河川水位や短時間降水量のグラフ入り）を博物館エントランスに設置し、施設の環境性能を高めるために脱炭素に向けた省エネルギー技術や再生可能エネルギーなど、新たな技術の導入・活用を検討します。</u></p>	埼玉県東部の交通の要衝であるので、中枢機能を持つ防災拠点付きの博物館がよい。	No.16 の回答と同一
26	3	(1)	⑥	さらに、市全体の公共施設にかかる運営コストや維持管理費用を削減する観点から、越谷サンシティに他の施設や機能を集約することについても検討します。	<div>追加</div> <p>さらに、市全体の公共施設にかかる運営コストや維持管理費用を削減する観点から、<u>越谷市博物館を併設した越谷サンシティに、クラウドファンディングや小中学生・高校生・大学生・社会人ボランティアを導入するなど、越谷サンシティに他の施設や機能を集約することについても検討します。</u></p>		

No	章	項	節	該当箇所	修正意見	理由・意図	対応案
27	3	(2)		公共施設（機能）としては、これまで越谷サンシティが市民の文化・芸術の拠点として親しまれてきた歴史を踏まえ、引き続き市民ホール（大ホール、小ホール、展示ホール）のほか、図書室、出張所、広場を位置付けます。	<div>追加</div> 公共施設（機能）としては、これまで越谷サンシティが市民の文化・芸術の拠点として親しまれてきた歴史を踏まえ、引き続き11月12日に複数委員から出された越谷市博物館を併設した市民ホール（大ホール、小ホール、展示ホール）のほか、図書室、出張所、広場を位置付けます。	埼玉県東部の交通の要衝であるので、中枢機能を持つ防災拠点付きの博物館がよい。	No.16 の回答と同一
28	3	(2)	①	ア 市民ホール(大ホール、小ホール、イベントホール(旧展示ホール))	<div>追加</div> ア市民ホール(大ホール、小ホール、イベントホール(旧展示ホール))に、11月12日に複数委員から出された越谷市博物館(を入れる)		
29	3	(2)	①	そして、現在のホールは、客席、楽屋、トイレ等において、ユニバーサルデザイン、災害時の対応といった観点からの課題も指摘されています。	<div>追加</div> そして、現在のホールは、客席、楽屋、トイレ等において、ユニバーサルデザイン、災害時の対応といった観点からの課題も指摘されていますのでその解決を含めた防災拠点的な機能を含めた越谷市博物館を併設する。		
30	3	(2)		広場の後に追加	<div>追加</div> 県税事務所等の県施設も取り込んだ施設を位置づけます。	コンパクトシティの実現にもなる方向性にも言及する。	
31	3	(2)	①	オとして追加	<div>追加</div> 県税事務所等の県施設も取り込んだ施設		
32	3	(2)	②	民間施設については、民間事業者の提案により機能を決定しますが、公共施設（機能）の余剰地を活用して整備されることから、公共施設（機能）との相乗効果や地域ならではのにぎわい創出が図られるよう、提案にあたっての最適な条件を検討します。	<div>追加</div> 民間施設については、民間事業者の提案により機能を決定しますが、公共施設(機能)の余剰地を活用して整備されることから、中核市市長会でご教示いただいた、神奈川県大和市、静岡県浜松市、宮城県仙台市、奈良県香芝市、東京都多摩市など、MICE 機能を含め、ホールと博物館、図書館、公民館機能を一体化して成果を出しているモデルとなる施設見学を委員代表が視察し、総工費や補助金の執行状況含め、行政、利用者、建設や都市計画の業者などからの聞き取りを行い、審議会で報告の上、効果的に進めていくことが望まれる。その上で公共施設(機能)との相乗効果や地域ならではのにぎわい創出が図られるよう、提案にあたっての最適な条件を検討します。	埼玉県東部の交通の要衝であるので、中枢機能を持つ防災拠点付きの博物館がよい。	